報道発表資料
（経済同時）

令和６年６月２１日

（地独）京都市産業技術研究所
担当：知恵産業融合センター
電話：０７５－３２６－６１００
京都市産業観光局
取次：産業イノベーション推進室
電話：０７５－２２２－３３２４

京都市産業技術研究所ユーザーズコミュニティ（産技研 UC）のキックオフミーティングの開催

（地独）京都市産業技術研究所（以下、産技研）は、地方独立行政法人に移行してから１０年が経過し、第３期中期計画（令和４年４月～令和８年３月）に示した「産技研が京都の産業界をものづくり技術でつなぐインターフェイス（橋渡し役）として、産学公連携によるオープンイノベーションを推進」の目標を達成するべく、取組を進めています。

この度、産技研では、約７００の会員からなる「京都ものづくり協力会」のネットワークを引継ぎ、一層の若手技術者の交流、さらには、産技研が新たにつながりを強化していく支援機関、金融機関、大学等の地域企業のサポーターを加えた幅広いコミュニティの構築を目指す「京都市産業技術研究所ユーザーズコミュニティ（以下、産技研 UC)」を創設しました。

産技研 UC の事業開始にあたり、キックオフミーティングを開催し、産技研 UC の事業説明を行うとともに、創造的な対話関係を生み出すコミュニケーションデザインの研究で著名な京都大学総合博物館 准教授 塩瀬 隆之 氏をお招きし、特別講演を実施します。

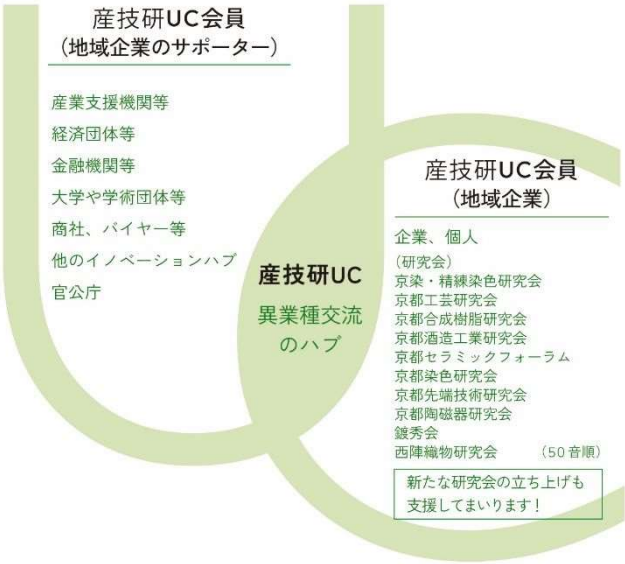
１　産技研 UC について

（１）産技研 UC の目指すもの

京都のものづくり文化の優れた伝統を継承し、発展させ、新しい時代の感性豊かで先進的な産業技術を創造することを目的とし、多様な主体による産技研 UC への参画及び産技研 UC 会員相互の連携促進を図ります。

（２）産技研 UC の事業推進体制

産技研 UC は、一般会員、研究会会員、団体会員、及び特別会員からなり、事業運営にあたっては、長年京都のものづくりを担ってきた地域企業や大学の方々を交えたアドバイザリーボードに助言をいただきながら、次代を担う若手技術者や研究者等で構成された企画委員会を核に、新しい発想での事業を展開し、様々なつながりを拡大させていく中で技術の橋渡しを実施します。



企画委員会は、多様な分野の
若手技術者、研究者、経営者及び産技研職員で構成

（３）今年度の主な活動内容
・産技研 UC キックオフミーティング（令和６年７月３０日開催）
・産技研 UC フォーラム（仮称、令和６年１１月頃開催予定）
（UC 会員・目の輝き認定企業等交流会）
・新春講演会（令和７年１月頃開催予定）
・UC サポーターとの連携事業　等

２　キックオフミーティングについて

（１）日　　時：令和６年７月３０日（火）午後３時３０分～午後７時３０分
（午後３時より受付開始）

（２）会　　場：（地独）京都市産業技術研究所　２階 ホール ABC
（〒６００-８８１５　京都市下京区中堂寺粟田町９１　京都リサーチパーク９号館南棟）

（３）プログラム：
午後３時３０分～午後４時　産技研 UC 事業及び産技研紹介
午後４時～午後５時１５分　特別講演

＜コミュニティ＞と＜ただの集まり＞を分かつものはなにか？
－問いのデザインで紐解く産業技術を共創する場づくり－
京都大学総合博物館　准教授　塩瀬　隆之　氏

午後５時３０分～午後７時３０分　交流会
（オプションとして、午後２時３０分～午後３時１５分　産技研の mini 見学会も実施します。）

（４）参加対象者：産技研 UC 会員をはじめ、オープンイノベーションや異業種とのコラボレーションに関心がある方、新たな分野でものづくりを模索されている方、産技研の活用を検討されている方等。

（５）定　　員：１００名（先着順）

（６）参 加 費：無料
※交流会に参加される場合は、当日に交流会費として３，０００円お支払いいただきます。

（７）申込方法：令和６年６月２１日（金）～令和６年７月２２日（月）の間に下記の参加申込フォーム、または別紙の参加申込書により FAX（０７５－３２６－６２００）にて、お申し込みください。
参加申込フォーム　https://form.run/@UC-KickOff-entry

３　問合せ先

（地独）京都市産業技術研究所
担当：知恵産業融合センター　上坂、荒木
〒６００-８８１５
京都市下京区中堂寺粟田町９１（京都リサーチパーク９号館南棟）
電話：０７５-３２６-６１００（代表）、URL:https://tc-kyoto.or.jp
メール：sangiken-uc@tc-kyoto.or.jp

【参考】

WEB ページ　「京都市産業技術研究所ユーザーズコミュニティの創設について」
https://tc-kyoto.or.jp/info/post-15505/

京都ものづくり協力会
産業界と京都市産業技術研究所の連携を深め、技術交流を通じて会員企業・団体の事業発展を図ることを目的として平成２５年４月に設立。伝統産業から先進産業まで約７００社の企業が参画し、産技研が事務局を担ってきた。独自の活動を行う１０の研究会の横断的交流や異業種交流を通じて会員企業・団体の事業発展に貢献してきた。

京都市産業技術研究所ユーザーズコミュニティ

キックオフミーティング開催！

（地独）京都市産業技術研究所では、約 700 の会員からなる「京都ものづくり協力会」のネットワークを引継ぎ、一層の若手技術者の交流、さらには、産技研が新たにつながりを強化していく支援機関、金融機関、大学等を加えた幅広いコミュニティの構築を目指す「京都市産業技術研究所ユーザーズコミュニティ（産技研 UC）」を創設いたしました。

産技研 UC では、若手技術者等が参画する企画委員会を核に、新しい発想での事業を展開し、様々なつながりを拡大させていく中で技術の橋渡しを行うとともに、保有する技術やノウハウ、シーズを核とする産学公連携を推進し、京都におけるオープンイノベーション拠点の一つとして、スタートアップや第二創業、地域企業による新たな分野への進出等を技術面から支援してまいります。

この度、オープンイノベーションや異業種とのコラボレーションに関心がある方、新たな分野でものづくりを模索されている方、産技研の活用を検討されている方を対象に、「UC キックオフミーティング」を開催いたしますので、ぜひご参加ください。

開催日 2024年 **7月30日（火）**

申込締切 7月22日（月）

時間 **15:30** ～ 19:30（受付 15:00）

場所 （地独）京都市産業技術研究所
2階 ホールABC
（京都市下京区中堂寺粟田町91 京都リサーチパーク9号館南棟）

プログラム

産技研の mini 見学会（14:30 ～ 15:15） ご希望の方

15:30	UC 事業の紹介
16:00 ～ 17:15	【特別講演】 京都大学総合博物館 准教授 塩瀬 隆之 氏
17:30 ～ 19:30	交流会（2階ホール）

参加 **無料**

交流会費 **3,000円/人**

講演内容 ＜コミュニティ＞と＜ただの集まり＞を分かつものはなにか？

ー問いのデザインで紐解く 産業技術を共創する場づくりー

※録画・録音は固く禁じさせていただきます。予めご了承ください。

講師

塩瀬 隆之 氏

京都大学総合博物館
研究部情報発信系
准教授

京都大学大学院工学研究科修了。機械学習による熟練技能継承支援システムの研究で工学博士。ATR 知能ロボティクス研究所客員研究員など併任。2012 年 7 月より経済産業省産業技術政策課 課長補佐（技術戦略）。2014 年 7 月京都大学総合博物館准教授に復職。2018 年より現在 経済産業省 産業構造審議会イノベーション小委員会委員、若手ワーキング座長、2025 大阪・関西万博日本館基本構想有識者委員会座長。著書に『問いのデザイン 創造的対話のファシリテーション』（学芸出版社、2020）、『未来を変える 偉人の言葉』（新星出版社、2021）ほか。

地方独立行政法人 京都市産業技術研究所
Kyoto Municipal Institute Of Industrial Technology and Culture

申込フォーム

https://form.run/@UC-KickOff-entry

＜お問い合わせ＞
（地独）京都市産業技術研究所 知恵産業融合センター
（担当：上坂、荒木）
電話：075-326-6100 ／メール：sangiken-uc@tc-kyoto.or.jp

京都市産業技術研究所ユーザーズコミュニティ

キックオフミーティング（令和 6 年 7 月 30 日）参加申込書

ＦＡＸ：０７５－３２６－６２００

事務局　上坂・荒木　行

貴社 / 団体名：

↓御出席をされる項目に○をお付け下さい。

お名前	14:30 ～ 15:15 ・産技研の mini 見学会	15:30 ～ 17:15 ・UC 事業の紹介 ・特別講演	17:30 ～ 19:30 ・交流会 （会費 :3,000 円）

令和 6 年 7 月 22 日 (月) までに、

URL(https://form.run/@UC-KickOff-entry)

又は FAX にてお申込みください。

京都市産業技術研究所
ユーザーズコミュニティ（産技研UC）
入会のご案内

既存の枠を越えてつながり、
知恵と工夫を共有することで、イノベーションを！

地方独立行政法人 京都市産業技術研究所が、各業界のネットワークをつなぐハブとなり、分野を横断した連携によって新しい発想を創出できる環境を形成し、地域産業の振興に寄与するため、京都市産業技術研究所ユーザーズコミュニティ（産技研UC）を創設しました。

一層の若手技術者の交流、さらには、産技研が新たにつながりを強化していく支援機関、金融機関、大学などを加えた幅広いコミュニティの構築を目指していきますので、皆さまぜひご加入ください。

産技研UCのご紹介

京都から新たな価値を創出するイノベーションが生まれるよう、産技研の支援の幅を広げていきたい。そのような想いで、産技研UCを創設しました。SDGsの達成に向け、経済の発展と社会課題の解決を両立する持続可能な地域産業の振興にも貢献していきます。

今までの延長線上ではなく、新しい発想での事業展開を支援

新しい価値を生み出すためには、多様な視点・多様な能力の掛け合わせが効果的です。目先の課題解決だけでなく、未来を見据えて事業を支援していけるよう、既存の枠組みを超えた連携を広げていきます。知見の共有、意見交換の場としてご活用ください。

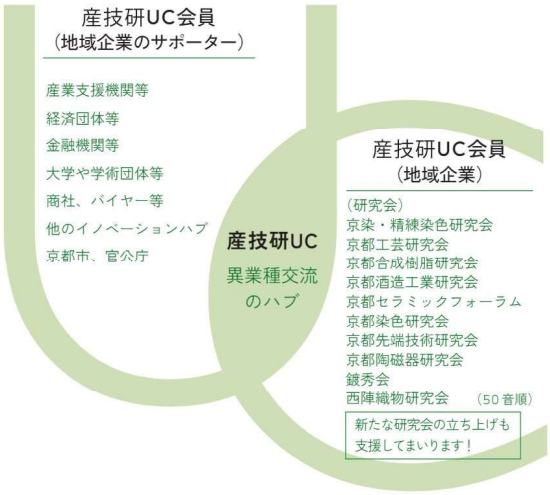
ものづくり企業を支える外部機関（サポーター）など、多様なステークホルダーとつながっていただける場を提供

産技研が各業界のネットワークをつなぐハブとなり、分野を横断した連携によって新しい発想やアイデアを創発できる環境をつくります。

産技研が運営主体となった事業推進体制

- 次代を担う若手技術者や研究者で構成された企画委員会の設置
- 長年京都のものづくりを担ってきた地域企業や大学の方々を交えたアドバイザリーボードの設置

◆オープンイノベーションへの関心がある方
◆新たな事業に挑戦する創業者や第二創業を目指す方
◆新たな分野でものづくりを模索されている方
◆異業種とのコラボレーションに興味がある方
◆産技研の活用を検討されている方
など、ぜひご加入ください！



産技研UCの活動内容（令和6年度（予定））

科学・技術・技能、連携、情報発信、人材育成等、会員の皆様のニーズに沿った事業を実施

- 産技研UCキックオフミーティング（7月30日開催）
- 産技研UCフォーラム（仮称、11月頃開催予定）
（UC会員・目の輝き認定企業等交流会）
- 新春講演会（令和7年1月頃開催予定）
- 各分野や団体の取り組みPR　等

＜通年開催＞
- 異分野技術体験や工場見学などの事業
- 産技研UCにご参画いただいているものづくり系研究会の共催事業
- UCサポーターとの連携事業　等

産技研UC発足式を開催しました。
（令和6年3月22日）

産技研UCへのご入会にあたって

〈会費のご案内〉

1口以上（1口：5,000円）／年（4月～翌年3月）

一般会員	小規模事業者等※）	1口以上（5,000円以上）／年
	中小企業	2口以上（10,000円以上）／年
	大企業	6口以上（30,000円以上）／年

※）京都市指定の伝統産業（74品目）に従事する中小企業は小規模事業者等の会員区分に含まれます。

団体会員　1口以上（5,000円以上）／年
業界団体など

特別会員　無料
大学や産業支援機関など

〈産技研UCへのご入会方法〉

産技研UCの詳細は下記アドレスにてご覧いただけます。下記アドレス内のWEB登録フォームまたは入会申込書をご利用のうえ、ご入会手続きをお願い申し上げます。
（WEB登録フォームからのご登録にご協力お願い申し上げます。）
https://tc-kyoto.or.jp/info/post-15505/

〈お問い合わせ〉

（地独）京都市産業技術研究所
知恵産業融合センター
電話：075-326-6100（担当：上坂、荒木）
メール：sangiken-uc@tc-kyoto.or.jp

産技研HP
Facebook
Instagram
YouTube